

前期基本計画 平成30年度 施策方針評価書

政 策：05 一人一人が学ぶよこびを実感できるまちを目指します

基本施策：02 学校教育の充実

施 策：02 豊かな人間性や社会性の育成

施策担当職・氏名 学校教育指導課長 村田 浩隆

1. 施策の平成30年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

自他の生命の尊重、思いやりの心、郷土・滝沢の自然、伝統文化、食文化等を学ぶことで培われる郷土愛などの児童生徒の「豊かな人間性や社会性の育成」は、道徳の時間をはじめ、各教科、総合的な学習の時間、復興教育など、あらゆる教育活動において育むことが大切です。

また、児童生徒が生き生きと生活するためには、学校生活における友人関係や学業不振等で学校不適応・不登校に陥らないよう学校、家庭、関係機関が連携を図り、日々の学校生活が楽しく、充実したものとなるよう手立てを講じる必要があります。

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
1	暮らし 1年間無欠席の児童生徒の割合 単 位 %	41.8	42	42	42	42	43	43	A
			43.1	42.4	41.2	44.9	44.9	258.3	
2	幸福 仲の良い友達の数 単 位 人	6.06	6.5	7	7.5	8	8	D	
			5.39	6.09	6.14	4.43	4.43	△84.0	
	単 位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1	1689 総合的な学習の時間推進事業 外部講師派遣人数（講師謝金支払分） 単 位 人	目標値	50	50	50	50	50	50
		実績	91	79	101	81	-	-
2	3227 国際理解推進事業 小学校訪問回数 単 位 回	目標値	320	320	320	370	370	400
		実績	384	312	346	341	-	-
3	5052 不登校児童生徒解消対策事業 担当者会議の実施回数 単 位 回	目標値	3	3	2	2	2	2
		実績	2	2	2	2	-	-
	単 位	目標値						
		実績						
	単 位	目標値						
		実績						

前期基本計画 平成30年度 施策方針評価書

政 策 : 05 一人一人が学ぶよこびを実感できるまちを目指します

基本施策 : 02 学校教育の充実

施 策 : 02 豊かな人間性や社会性の育成

施策担当職・氏名 学校教育指導課長 村田 浩隆

2. 施策の実現に向けての平成30年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>「魅力ある学校づくり調査研究事業」により、児童生徒の「居場所づくり」と「絆づくり」に係る実践研究を実施し、全小中学校でその成果の共有が図られています。</p> <p>「国際理解推進事業」「総合的な学習の時間推進事業」「市小中学校復興教育支援事業」により、体験的な学習を保障し、郷土を愛する心を育む教育の推進が図られています。</p> <p>「就学指導事業」「特別支援教育支援員設置事業」により、障がい等に応じた就学指導及び支援員による支援の充実が図られています。</p>	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成30年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【重点課題】 学校不適応・不登校児童生徒対策</p> <p>【達成状況】 本市の不登校の状況については、盛岡教育事務所管内の出現率を下回る状況が継続しています。</p>	

3. 施策の実現に向けての平成30年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<p>全国的に不登校児童生徒やいじめ、児童虐待に係る事案発生への対応について、一層の改善が求められていることから、本市においても、引き続き不登校対策やいじめ防止対策の充実を図っていく必要があります。</p>	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<p>基本施策「学校教育の充実」は、知・徳・体の調和のとれた人間形成を目的とするものです。本施策「豊かな人間性や社会性の育成」は、徳に当たる施策であり、基本施策の目標達成のために、学校、家庭、地域、行政が一体となり、連携を深めながら取組を推進する必要があります。</p>	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 平成30年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】 児童の健全育成のため、特別支援教育、不登校対策、いじめ防止対策を引き続き充実させていく必要があります。</p> <p>【引継課題】 児童生徒一人一人の状況に寄り添った支援の充実を図っていく必要があります。</p>	

前期基本計画 平成30年度 施策方針評価書

政 策 : 05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

基本施策 : 02 学校教育の充実

施 策 : 02 豊かな人間性や社会性の育成

施策担当職・氏名 学校教育指導課長 村田 浩隆

(4) 所管実行計画事業費一覧

No	事 務 事 業 名 分 野 別 計 画 実 施 計 画	計画額	実績額	比較 (%)				
1689	総合的な学習の時間推進事業	665	541	△18.6				
1720	就学指導事業	257	223	△13.2				
3207	学校教育指導事業	6,941	6,804	△2.0				
3227	国際理解推進事業	10,083	10,083	0.0				
5052	不登校児童生徒解消対策事業	2,231	2,145	△3.9				
5582	特別支援教育支援員設置事業	25,804	24,836	△3.8				
10823	あったかハート支援員設置事業	4,301	4,098	△4.7				
11979	滝沢市小中学校復興教育支援事業	432	377	△12.7				
13115	社会科副読本改訂事業	0	0	0.0				
15031	魅力ある学校づくり調査研究事業	789	722	△8.5				
15668	中学校における部活動指導員の配置事業	192	192	0.0				